

黒潮流路の状況について

現在、四国沖と東海沖に黒潮の蛇行がみられますが、この蛇行は一時的なもので、引き続き大蛇行の終息の兆しが見えている状況に変化はありません。

黒潮大蛇行の終息の兆しが見えたことについて、5月9日にお知らせ^{*1}したところです。

その後、関係省庁と黒潮の監視を継続しているところですが、5月に紀伊半島の南にあった渦が、6月末頃に四国沖で黒潮の流れに取り込まれ、現在四国沖と東海沖に黒潮の蛇行が見られます。

一方で、大蛇行が継続する際に見られる特徴^{*2}の一つである、潮岬沖での黒潮の離岸が見られない状況です（図1）。また、今後の予測では、現在確認されている2つの蛇行は一時的なものであり、東海沖の蛇行はさらに東へと移動し、四国沖の蛇行は潮岬沖に移動しつつ小さくなる見込み^{*3}です。このことから、大蛇行の終息の兆しが見えている状況に変化はありません（図2）。

気象庁では、引き続き、関係省庁と黒潮の監視を継続します^{*4*5}。

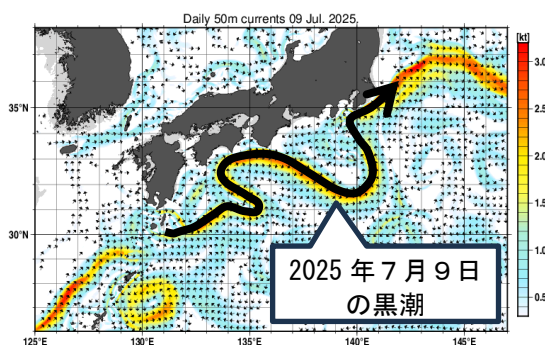


図1 7月9日の深さ50mの海流分布図
(単位：ノット) (1ノット=約0.5 m/s)

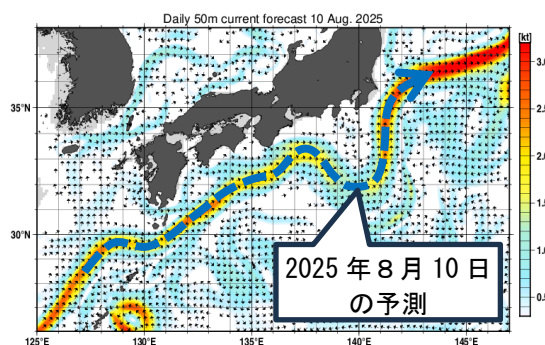


図2 日本沿岸海況監視予測システムによる
深さ50mの海流予想図(8/10)(単位：ノット)
(1ノット=約0.5 m/s)

- * 1 : 気象庁報道発表【7年9か月続いた黒潮大蛇行が終息する兆し】
https://www.jma.go.jp/jma/press/2505/09a/press_kuroshio_path.html
- * 2 : 黒潮大蛇行の判定基準：
黒潮が潮岬で離岸した状態で安定し、かつ東海沖で北緯32度より南に位置している状態
- * 3 : 海面水温・海流1か月予報（海洋の健康診断表）：
<https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/db/kaikyo/ocean/forecast/month.html>
- * 4 : 黒潮の大蛇行関連ポータルサイト
https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/db/kaikyo/etc/kuroshio_portal_201710.html
- * 5 : 海上保安庁海洋情報部報道発表【伊豆半島沖の黒潮の観測結果について】：
<https://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kouhou/post-1216.html>

問合せ先：大気海洋部環境・海洋気象課海洋気象情報室 杉本・高槻
電話：03-6758-3900（内線4745・4744）